

そして携帯に興味のない私は、安いプランがあるならそっちでいいじゃん。と、ある会社にのりかえた。た(かに安い!!)で、その結果、己斐上中では電波入らず、あはははは。学校からはどこにもかけられず、ラインも入ってこ。まっ、いっか。

## 自問自答

その19

発行人: 食欲の秋、あつたは、腹八分の秋

令和4年9月30日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信

で、いこうかなあ、いや、いこうかなあ、じゃあ、い  
いくのだ!! と決意した… の



私立一般まで4ヶ月半

「これが後悔というやつか」という名言から2週間、すっかり秋め  
いてきましたね。10月に入ります。というわけで冒頭の4ヶ月半、..

過ごし方のイメージはできていますか? いつ頃から高校の過去問をやってみるとか、この問題集をいつまでにやって、できなかった問題を中心に2回目に突入とか、立てるべき作戦は、進み具合や理解度によって人それぞれです。まったくのノープランで過ごすと、本番が近づくとつれ不安が大きくなるのは間違いなし、です。「あ~、何もやってない~(泣)」とこれまで多くの嘆きを耳にしてきました。さすがにその時期に「これが後悔というやつか」と言われても、「だから言ったじゃん、、、」ぐらいしか言ってやれません。その頃にはそれはもう名言ではなく、単なる泣き言です。私ならフォーサイト手帳のカレンダーに計画を書いています。

実際、何もしていないことはないんですが、作戦を立ててないからやり終えた実感が持てず、行き当たりばったりの学習しかできてないんですね。これでは効率よく学べません。宿を予約せぬまま旅に出るバックパッカーでさえ、とりあえず初日は安宿の多いこの町で、ぐらゐの作戦は立てます。次の日は、起きて気が向いたらこの観光地にでも行ってみるか、ぐらゐの作戦も立てます。気が向かなかつたら、その日はブラブラと過ごし、「まっ、明日気が向いたら行ってみよう」ぐらゐの作戦変更もします。そんな場合はたいてい気が向きません、、、で、居心地が良ければそのままズルズルと連泊してしまいます。そういうのを行き当たりばったりと言うのでは? という声は置いて、それはパッカー用語では「沈没」と言います。重要単語なので覚えておいてください。私の沈没ベストワンは、タイのサムイ島、まだ開発もされていない頃、ビーチから眺める夕陽があまりに美しく、明日も見たい、明日も見たい、と沈没してしまいました。最終日の夜に食べたチキンライスで食中毒になり、悶絶したのは今となってはいい思い出です、、、ってなるかあ~!! 悶絶どころじゃなかったんだから(泣)

そうそう、皆さんには提出物の話もしましたね。さすがに受け止め方がこれまでとは違って、..と私は感じたのですがどうでしょう。世の中にはね、2種類の達人がいるんです。「できない理由を探す達人」と「できる方法を探す達人」。

同じ人でも、状況によって、両方の達人をいったりきたりする場合もあります。私自身も気がついたら「あ~、完全に『できない理由探し』してるじゃん、、、」と少々自己嫌悪になることがあります。「出来ない理由探し」をしているときは、やはりネガティブ状態、面白くない状態になっちゃっているんですね~。

でも「できる方法探し」をしている時って、すごく楽しいんですよ。で、そういう状態が続くとホント人生おもしろいなあ~と感じるんですね。これはもう体験してみないとわからない。だから個人的には「できる方法を探す達人」でありたいと思っています。皆さんはどちらの達人を選びますか? 「できない理由探しの達人」を目指すのか、「できる方法を探す達人」を目指すのか。どっちにでもなれますよ。